

ラトビア国立音楽院 Jachin Edward Pousson氏Jazz特別講義

1. 日 時 : 2025年 4月24日(木) 13:30 ~ 16:45

2. 場 所 : ばうぜ2階 聴講 学内のみ可

3. 対象学生(必修) : ジャズ専攻・コース在籍生

4. 講師紹介 : ヤチン・エドワード・プッソン 氏 (Jachin Edward Pousson)

Jachin Pousson(Jacin Pusson)は、作曲、プレーヤーアート、楽器のディザナにおける現代技術の使用に焦点を当てた作曲家兼ミュージシャンです。コペンハーゲンのデンマーク王立音楽アカデミーとリガのヤーゼプス・ヴィートルス・ラトビア音楽アカデミーで教育を受け、2015年に修士号を取得して卒業した。

現在はJVLMA科学研究センターで研究員として勤務し、系統音楽学の博士課程に在籍している。

2012年にリガに到着して以来、ヤチン氏はさまざまな楽器作品のために21曲を作曲および録音し、ロックから電子音楽まで、さまざまなプロジェクトで50回の公演を行ってきました。彼は、実験音楽祭、教会、美術館、学界で実施されているオーディオビジュアルアートの多層的な要素を使用する電子音響のフリーインプロビゼーショントリオEndless Roarを指揮しています。

5. 講義概要 :

3限 13:30~15:00

Jachin Edward Pousson氏 Jz講義
照明デモ・学生・教員も交えた演奏

4限 15:15~16:45

前半

Jachin Edward Pousson氏と学生・教員によるセッション
よく知られている曲を演奏する予定はありません。
グループでの自由即興のさまざまな方法を紹介する、
いくつかの「ゲーム」を行う予定です。和やかで楽しい雰囲気の中、
まったくプレッシャーのない形で行うつもりです。

後半

Jachin Edward Pousson氏「Endless Roar」によるミニコンサート